

社会・労働関係文献月録

2015.6.1～6.30登録分

- ・分類表は2015年9・10月号に掲載されています。
- ・掲載文献は当研究所で閲覧・複写（セルフコピー 10円/1枚）できます。
- ・来館せずに掲載文献の閲覧を希望する場合（依頼コピー）は、複写料金（依頼コピー 40円/1枚）と送料実費で承ります。詳しくはお問い合わせください。
- ・本誌の定期購読者には、掲載文献の依頼コピー料金の割引（10円/1枚）がありますので、お申し出ください。

法政大学大原社会問題研究所編

〒194-0298 東京都町田市相原町4342

tel : 042-783-2305 fax : 042-783-2311

e-mail : oharains@adm.hosei.ac.jp

文献資料名 *書名

編著者名等

収録誌名
発行所

巻号 発行年月

I 理論・一般

0. 総記				
言論統制はエロから始まる	赤岩友香	週刊金曜日	1011	14.10.10
秘密保護法をめぐる状況とその廃止運動の展望	海渡雄一	歴史評論	775	14.11
アメリカの機密指定制度と日本の法制	三木由希子	歴史評論	775	14.11
*住民・事業者・行政の連携による高齢者を支えるまちづくり	連合総合生活開発研究所編	連合総合生活開発研究所		15.5
*商品と社会	川満直樹編著	同文館出版		15.3
*アベノミクスと道徳経済	滝川好夫著	神戸大学経済経営研究所		15.3
*都市空間と産業集積の経済地理分析	近藤章夫編	日本評論社		15.3
*アクションリサーチの理論と実践	内山研一著	大東文化大学経営研究所		15.3
*東日本大震災からの復旧・復興事業の取り組みと課題に関する研究	小磯明著	非営利・協同総合研究所いのちとくらし		15.3
*岩波講座 現代法の動態 第2巻	長谷部恭男, 佐伯仁志, 荒木尚志, 道垣内弘人, 大村敦志, 亀本洋編	岩波書店		14.11
*シリーズ現代経済の展望 租税抵抗の財政学	佐藤滋, 古市将人著	岩波書店		14.10
*シリーズ現代経済の展望 日本経済の構造変化	須藤時仁, 野村容康著	岩波書店		14.12
*シリーズ現代経済の展望 経済の時代の終焉	井手英策著	岩波書店		15.1
*シリーズ現代経済の展望 経済の大転換と日本銀行	翁邦雄著	岩波書店		15.3
*激動のインド 5	押川文子, 宇佐美好文編	日本経済評論社		15.5
*対決安倍政権	五十嵐仁著	学習の友社		15.3

*民法逍遙	西村隆誉著	愛媛大学法文学部総合政策学科		15.3
*付録『共生社会論』その後	堀利和著	[共同連東京]		11.8
*戦後システムの転形	「年報日本現代史」編集委員会編	現代史料出版(発売:東出版)		15.5
1. ジェンダー・フェミニズム・女性論				
ストーカー行為規制法と被害者支援	戒能民江	女たちの21世紀	79	14.9
*タイム・バインド 働く母親のワークライフバランス	アーリー・ラッセル・ホックシールド著 坂口緑, 中野聡子, 両角道代訳	明石書店		12.3
*子育て世帯のウェルビーイング	労働政策研究・研修機構	労働政策研究・研修機構		15.2
4. 労働経済論(含 賃金論)				
特集 欧州諸国の労働協約システム——労働条件決定と労使関係				
いま, ヨーロッパ諸国の労働協約を分析する意味	濱口桂一郎	ビジネス・レーパー・トレンド	475	14.10
ドイツにおける産業別労働協約システムの現在	山本陽大			
フランスにおける産業別労働協約システムの基本構造とその現状	細川良			
スウェーデンの労使関係	西村純			
ドイツ金属労組IG Metallの派遣労働問題への対応	北川巨太, 植村新, 高坂博史, 徳丸夏歌	大原社会問題研究所雑誌	671/672	14.9/10
5. 経営労務論				
大卒者の早期離職とその後の転職先	小林徹, 梅崎修, 佐藤一磨, 田澤実	大原社会問題研究所雑誌	671/672	14.9/10
8. 社会福祉論				
佐藤千登勢著『アメリカ型福祉国家の形成——1935年社会保障法とニューディール』(書評)	本田浩邦	大原社会問題研究所雑誌	671/672	14.9/10
*対話的行為を基礎とした地域福祉の実践	小野達也著	ミネルヴァ書房		14.4
12. 社会運動論				
特集 社会運動としてのコモンズ(2)——コモンズ生成の動態				
特集にあたって	竹田茂夫	大原社会問題研究所雑誌	671/672	14.9/10
社会運動としての森林ボランティア活動	山本信次			
漁場利用という日本の伝統的コモンズの現局面	濱田武士			
危機のコモンズの動態	竹田茂夫			
13. レイシズム, 差別				
人種差別撤廃委員会, 日本審査はどのように行われたか	小森恵	部落解放	699	14.10
私たちは「見える」存在になるべきだ(インタビュー)	神林毅彦	部落解放	699	14.10
提言 世界遺産に『全国水平社宣言と関係資料』を	森山沾一	リベラシオン 人権研究ふくおか	155	14.9
「国連宣言」にそったアイヌ施策を	原島則夫	前衛	915	14.11

* 「他者」との共生	花園大学人権教育研究センター編	批評社		15.3
* アメリカとグアム	長島伶央著	有信堂高文社		15.3

II 労働問題

20. 総記				
* 諸外国における電気事業の争議規制に関する調査	労働政策研究・研修機構	労働政策研究・研修機構		15.3
21. 雇用・労働市場				
特集 長期失業の現状と対策		日本労働研究雑誌	651	14.10
長期失業の発生メカニズムと問題の整理	三谷直紀			
金融危機後の日本の長期失業者	篠崎武久			
大不況下の米国労働市場	宮本弘暁			
欧州の長期失業者の推移と対策	勇上和史, 田中喜行			
職業世襲	参鍋篤司			
これからの雇用政策の理念と長期失業への対応	小西康之			
スペインにおける失業問題と労働市場改革	畠山光史, 清水耕一	岡山大学経済学会雑誌 (岡山大)	46-1	14.7
22. 労働条件				
特集 介護の現状を考えるための調査		月刊労働組合	602	14.10
介護の魅力は人を支えることで得られる充実感	村上久美子			
連合「要介護者を介護する人の意識と実態に関する調査」	連合			
全労連「介護施設で働く労働者のアンケート」「ヘルパーアンケート」	全労連			
* 長時間労働を推進する 過労死促進法・残業代ゼロ法なんてイヤだ! 「ブラック企業」合法化を食い止めよう!		日本労働弁護団		14.9
23. 賃金問題				
特集 固定残業代の実態とその問題		労働法律旬報	1824	14.9下旬
固定残業代と「ブラック企業」問題	佐々木亮			
裁判事例から見る固定残業代の許容性	渡辺輝人			
相談事例から見る「固定残業代」の問題点	川村遼平			
固定残業代の問題点と労働行政の役割	森崎巖			
「いわゆる〈固定残業代〉に関するハローワーク求人実態調査」報告	ブラック企業対策プロジェクトin京都			
金子良事著『日本の賃金を歴史から考える』(書評)	赤堀正成	大原社会問題研究所雑誌	671/672	14.9/10
24. 労働時間・ワークライフバランス				
休憩もとれない長時間労働を強いられ、なおかつ不払い残業が常態化	服部公一	月刊全労連	210	14.8

「新たな労働時間制度」をどう考える？（パネルディスカッション）	パネリスト：坪由美子 安藤至大 川口美貴 吉田真之 才木誠吾 モデレーター：新谷信幸	連合	27-6	14.9
日本の現状と課題 13	並川寛義	労働と経済	1579	14.6.25
26. 非正規労働				
雇用の流動化における派遣労働の固定化	田口典男	アルテス リベラレス（岩手大）	94	14.6
*雇用ポートフォリオの動向と非正規の正規雇用化に関する暫定レポート	労働政策研究・研修機構編	労働政策研究・研修機構		15.3
*派遣労働に関する実態調査 2014	東京都労働相談情報センター編	東京都労働相談情報センター		15.3
28. 女性労働				
特集 フォーラム・「女性と労働21」2014シンポジウム アベノミクスの徹底解剖 ジェンダー平等の視点から		女性と労働21	89	14.8
分配も酷いが再分配は最悪	大沢真理			
むき出しの規制緩和・雇用はどうか	中野麻美			
男女平等の国際標準に照らして	林陽子			
フォーラム・「女性と労働21」2014シンポジウム アベノミクスの徹底解剖 ジェンダー平等の視点から（パネルディスカッション）	スペシャルスピーカー：小宮山洋子 コーディネーター／パネリスト：大沢真理 パネリスト：中野麻美 林陽子			
特集 労働市場における男女差はなぜ永続的か		日本労働研究雑誌	648	14.7
労働市場における男女差の30年	朝井友紀子			
ホワイトカラー正社員の管理職割合の男女格差の決定要因	山口一男			
女性の昇進意欲を高める職場の要因	武石恵美子			
性別職務分離とキャリア形成における男女差	駒川智子			
性平等に向けての法的枠組み	黒岩容子			
女性の労働参加と性別分業	筒井淳也			
理系科目における学力と意欲のジェンダー差	伊佐夏実, 知念渉			
選好や行動の男女差はどのように生じるか	坂田桐子			

特集 女性が輝く社会へ 眠れる「潜在力」の活用を！		連合	27-6	14.9
女性の活躍を阻む「家事労働ハラスメント」 いまこそ家事労働の公正な再分配を！	竹信三恵子			
男性たちも悩んでいる 長時間労働と「仕事と家庭の両立」	多賀太			
ワーク・ライフ・バランスは勝ち取るもの 闘い続けた女性とチェンジを受け入れた男性たち	治部れんげ			
夫婦の家事を「分担」から「共有」へ 家事するオトコが社会を変える！	三木智有			
女性は経済成長の手段ではない すべての女性の底上げへ、新たな運動を	南部美智代			
特集 女性の活躍を考える		連合総研レポートDIO	297	14.10
「女性の活躍」に何が 필요한のか	竹信三恵子			
「女性の活躍」と労働規制緩和	緒方桂子			
「女性の活躍」と税・社会保障制度	永由裕美			
特集 女性と労働		季刊家計経済研究	104	14.Autumn
女性と労働の現在	久木元真吾			
産業構造の変化が労働に与える影響	水谷徳子			
女性の会社や仕事の状況と賃金に与える影響	戸田淳仁			
夫の家事・育児と妻の夫婦関係評価	田中慶子			
パネル調査からの対象の脱落について	坂口尚文			
30. 若年労働				
若者と雇用, 世界と日本の動向と課題	三谷直紀	ワークアンドライフ 世界の労働	2014-3	14.6
31. 中高年労働				
職場の年齢構成の「ゆがみ」と課題	連合総研事務局	連合総研レポートDIO	297	14.10
33. 外国人労働				
韓国の「雇用許可制」と外国人労働者の現況	佐野孝治	地域創造(福島大)	26-1	14.9
外国人労働者の受入れはどうあるべきか？(シンポジウム)	報告：高井信也 パネルディスカッションコーディネーター：指宿昭一 パネリスト：鳥井一平 鈴木江理子 李恵珍 大脇雅子	労働法律旬報	1825	14.10上旬
35. 労災, 職業病, 健康問題				
正規雇用・非正規雇用・完全失業者のメンタルヘルスの比較検討	高橋美保, 森田慎一郎, 石津和子	日本労働研究雑誌	650	14.9
39. 福祉労働・ケア労働				
介護労働者の処遇改善と組織拡大運動の前進を	根本隆	月刊全労連	210	14.8

III 労働運動

40. 総記				
労働総研2014年年次総会ひらく（2014年7月30日）		金属労働研究	130	14.8
労働組合と国家（5）・完	丹沢望	国際労働運動	456	14.9
先覚者・瀬戸一郎さんが逝く	小島正剛	ワークアンドライフ 世界の労働	2014-3	14.6
41. 労働組合・運動論				
* 第二組合 新版	藤田若雄著	日本評論新社		67
* 川崎製鉄争議戦術の解説と批判	川口義明著	産業厚生時報社		48.10
42. ナショナルセンター				
安倍内閣打倒の国民運動の先頭に立とう！		金属労働研究	130	14.8
特集 公契約適正化のチャンス		月刊全労連	211	14.9
賃金闘争における公契約「適正化」運動の意義	伊藤圭一			
公契約適正化の効果と広がる可能性	斎藤寛生			
市発注工事・委託業務労働者の実態調査から理解を広げる	依正好			
人口6万人弱の直方市において公契約条例を制定	津田久則			
現場労働者の実態調査，組織化で公契約条例制定へ	山田浩文			
福祉保育分野の公契約適正化運動について	仲野智			
低賃金と雇用不安が広がる上下水道民間委託	林博義			
公共工事の課題と国の公契約規制への展望	澤田一洋			
自治労連の公契約の取り組み	関口裕志			
入札制度改善交渉から，すべての公共調達を網羅する公契約法・条例へ	是村高市			
43. 地域別，産業別共闘				
地域に頼ったり頼られたりできる地域労連に	幸島元彦	月刊全労連	209	14.7
子どもの命と安全を守る地域での共同	西谷章	月刊全労連	210	14.8
はたらく者の生活と権利 平和と民主主義を守る砦	浦中耕一郎	月刊全労連	211	14.9
44. 単産，単組				
賃金に回るモノが盗られたのが内部留保だ！		金属労働研究	127	14.2
見えてきた春闘再生を確実なものにしていくとき		金属労働研究	130	14.8
いま青年たちが執行部で輝く労働組合	西岡健二	月刊全労連	209	14.7
公共放送で働くものたたかう労働組合	小笠原憲公	月刊全労連	209	14.7
全国港湾に結集し，3度の全国ストで要求前進	光部泰宏	月刊全労連	210	14.8
人の「つながり」大切に，処遇改善に寄与したい	山元大造	月刊全労連	210	14.8
ただいま仲間づくりに全力奔走中	西岡健二	月刊全労連	211	14.9
実質賃金維持が基本	金属労協	月刊労働組合	602	14.10
14闘争は意義ある基点	自動車総連	月刊労働組合	602	14.10
生活守りデフレ脱却へ	JAM	月刊労働組合	602	14.10
総がかり体制で成果	フード連合	月刊労働組合	602	14.10

来春闘こそ正念場	UAゼンセン	月刊労働組合	602	14.10
一方的な賃下げ許さない	自治労	月刊労働組合	602	14.10
全国でキラリ働き女子つながる中！ (31)	芦田愛美	連合	27-6	14.9
*産業別労働組合女性調査資料集成 第Ⅱ期 8～14	大森真紀, 労働調査協議会編	日本図書センター		15.1
46. 賃金闘争 (含 生活改善闘争)				
秘密保護法反対の全国的大波を継続させる春闘に		金属労働研究	126	13.12
14春闘をめぐる状況の特徴と取り組みの課題	金田豊	金属労働研究	126	13.12
安倍政権の「政労使合意」と14春闘の特徴	金田豊	金属労働研究	127	14.2
2014年春闘の総括と今後 (後編)	居樹伸雄	労働と経済	1579	14.6.25
47. 労働時間闘争				
先生の時間外労働月91時間		金属労働研究	127	14.2
勤務インターバル12時間以上, 週32時間の要求は過大か		金属労働研究	127	14.2
48. リストラ・雇用対策				
日本IBM支援全国連絡会結成総会成功		金属労働研究	126	13.12
ルネサスの利益追求リストラと闘う	谷口利男	金属労働研究	127	14.2
50. 政策制度闘争				
特集 成長戦略を問う		月刊全労連	210	14.8
消費税増税による労働者と生協の事業, および生協組合員への影響について	鈴木藏人			
「解雇自由化」の先取り・ロックアウト解雇とのたたかい	三木陵一			
はたらくルールと労組を広げ安倍雇用改革阻止の一大闘争へ	出口憲次			
「岩盤規制」破壊を口実に解雇自由化, 雇用破壊をねらう国家戦略特区	柴田和啓			
51. 教育文化宣伝活動				
篠田教授の「労働文化」 耕論 (26)	篠田徹	連合	27-6	14.9
52. 労働組合と政治				
特集 憲法闘争強化, 共同の拡大を		月刊全労連	209	14.7
戦争する国づくりを断じて許さない!	盛本達也			
映画人, 演劇人は平和憲法の破壊を許さない!	金丸研治			
憲法を守り, 民主的公務員制度と国民本位の行財政・司法の実現を	九後健治			
安倍「教育再生」ストップ! 憲法を守り, いかす	今谷賢二			
長野県から「憲法改悪を許さない」の一点で共同をさらに大きくひろげます	菅田敏夫			
自由は土佐の山間より出づ	田口朝光			
共同広げ憲法改悪反対のさまざまなとりくみを広げる	里正善			
53. 労働組合と社会問題, 社会運動				
*連合山形を中心とする地域活動の展開	山形県経済社会研究所, 連合総合生活開発研究所編	山形県経済社会研究所		15.3

54. 労働者福祉・協同組合運動				
*大震災後に長期集団避難生活を送る成人の社会的絆の再構築と精神的健康に関する研究	全国勤労者福祉共済振興協会	全国勤労者福祉・共済振興協会	2015.3	15.3
*客員研究員報告書	全国勤労者福祉共済振興協会	全国勤労者福祉・共済振興協会	2015.3	15.3
55. 個人加盟組合				
生活設計立てられない！——時給制パートドライバーが組合へ加入	連帯ユニオン関東支部 神山生コン分会	月刊労働組合	602	14.10
連合版・オトナの社会科見学 44	全国ユニオン プレキャリアートユニオン	連合	27-6	14.9

IV 経営労務

60. 総記				
限定正社員制度をめぐる動き	篠崎肇	月刊労働組合	602	14.10
*セクハラ・パワハラ読本	君嶋護男, 北浦正行著	日本生産性本部 生産性労働情報センター		15.3
61. 人的資源管理・人材活用・リストラ				
特集 非正規「人財」の力を引き出す				
多様な人材の能力開発と活用	吉田薫	企業と人材	1017	14.7
企業理念を自分の課題につなげて成長していける販売員の育て方	飯嶋聡			
*「人材マネジメントのあり方に関する調査」および「職業キャリア形成に関する調査」結果	労働政策研究・研修機構	労働政策研究・研修機構		15.2
62. 賃金管理				
特集 能力・業績査定の実像				
実態は賃下げの手段に	本誌取材班	月刊労働組合	602	14.10
成果・業績主義の現実と課題	浅井茂利			
低下する「標準者」の賃金	谷秀樹			
統計調査から見た成果主義の問題点	労働大学調査研究所			
動き出した自治体労働者給与の「総合的見直し」	足立康次	月刊労働組合	602	14.10
66. 教育・訓練				
5つの「つながる力」を高め、コネクティングリーダーを育てる	高橋克徳, 佐藤将	企業と人材	1017	14.7
社会基盤メンテナンスに関する人材育成	高木朗義	技術と経済	569	14.7
特集 人材市場が世界に拡がる グローバルタレントマネジメント				
仕事と社員の見える化でキーポジションを担う人材が育つ	石山恒貴	人材教育	307	14.7
次の社長を発掘し育てるには泥臭い関わりと仕組みが必要	八木洋介			
「人と制度」のマネジメントから「成果」のマネジメントへの転換	作佐部孝哉, 植野蘭子			

特集 グローバル人材の確保・育成——企業の人事戦略からみえてくるもの		ビジネス・リーダー・トレンド	472	14.7
真のグローバルカンパニーを目指して	山口岳男			
コマツのグローバル人材育成	荒井秀明			
SAP自身のグローバル人事	南和気			
グローバル人事のかぞえ歌	杉浦正和			
企業における高度外国人材の活用と就業	渡邊博顕			

V 労働・社会政策

70. 総記				
特集 誰もが安心して尊厳をもって働けるよう団結して運動		中小商工業研究	121	14.10
「失業の権利」は社会保障の要	都留民子			
生存権を守り、憲法を生かす申請権・受給権保障運動の発展を	安形義弘			
岸和田生活保護裁判について	半田みどり			
年金・児童手当などの入金口座の差し押さえに対する防衛手段	和泉貴士			
国民の老後の糧・年金削減の流れを変える大運動の前進を	久昌以明			
公務員賃金削減は消費税増税の露払い	岡部勘市			
「ブラック企業」で働く若者の権利を実現したい	佐々木亮			
労働者は誰のために働き、何のために闘うのか	武田敦			
誰もがお金の心配なく学べるように	三輪定宣			
認可保育園をふやしてほしい	勝連千賀子			
特集 リレー連載 第1回 障害者権利条約実現への道		賃金と社会保障	1615/1616	14.8合併号
障害者権利条約と障害者の雇用・就労政策における課題	遠山真世			
わが国の合理的配慮規定の法制度化とその実効性の展望	山村りつ	日本労働研究雑誌	651	14.10
年金財政検証とマクロ経済政策	神代和欣			
個別労働紛争解決における労働審判制度の機能	佐藤岩夫	労働調査	534	14.9
特集 JR北海道脱線事故の検討		労働法律旬報	1822	14.8下旬
見えていた結末	岡田尚			
JR北海道の事故はなぜ起きたのか	小池敏哉			
JR北海道はなぜ事故・不祥事が続発するのか	宮田和保	連合総研レポートDIO	297	14.10
「安倍政権の成長戦略を問う」を開催（パネルディスカッション）	宮里邦雄 大沢真理 黒瀬直宏			
特集 Labor and family formation		Japan Labor Review	11-4	14.Autumn
Historical origins of the male breadwinner household model	Osamu Saito			
Marriage preceded by pregnancy and women's employment	Miho Iwasawa, Kenji Kamata			
The labor market and marriage decisions in Japan	Koyo Miyoshi			
The family in human resource management	Yuko Tanaka			
Family formation and the social law	Eri Kasagi			

若者を借金地獄に追い込む奨学金制度は根本から改革を	佐野修吉	ひょうご部落解放	153	14.夏
解放奨学金から奨学金を考える	編集部	ひょうご部落解放	153	14.夏
*生協総研賞・第11回助成事業研究論文集	生協総合研究所編	生協総合研究所		15.1
71. 雇用・労働市場政策				
特集 現代日本社会の「能力」評価		日本労働研究雑誌	650	14.9
日本企業の解雇の場面における「能力」評価の合理性について	井村真己			
タイプ別に見た限定正社員の人事管理の特徴	西村純			
非認知能力が労働市場の成果に与える影響について	李嬋娟			
「人間力」の語られ方	牧野智和			
特集 国家戦略特区法と雇用指針について——分析とその問題点		労働法律旬報	1818	14.6下旬
国家戦略特区に関する「雇用指針」の検討	矢野昌浩			
国家戦略特区「雇用指針」の問題点	城塚健之			
国家戦略特別区域法による労働者保護ルールへの影響と課題	伊藤彰久			
労働者を不幸にする安倍政権の「雇用改革」	小川英郎	月刊全労連	213	14.11
72. 賃金政策				
日本の最低賃金 国際的には高い？ 低い？		金属労働研究	126	13.12
75. 職業教育・訓練政策				
都道府県立公共職業訓練の効果をいかに高めるか	陸光杰	大阪市立大学経済学会 経済学雑誌（大阪市立大）	115-1	14.6
76. 社会保障政策				
医療・介護総合確保法案のねらいと課題（下）	伊藤周平	賃金と社会保障	1612	14.6下旬
127兆円の年金積立金があるのになぜ賦課方式？	渡辺頼助	賃金と社会保障	1612	14.6下旬
特集 大阪市生活保護行政問題調査報告		賃金と社会保障	1617	14.9月上旬
調査団の活動と大阪市の問題点（総論）	普門大輔			
稼働年齢層の生活保護からの排除	小久保哲郎			
扶養圧力強化の問題	鈴木節男			
介護扶助の違法な自己負担強要が発覚	楠晋一			
大阪市の警察官OB・不正受給キャンペーンの問題	喜田崇之			
大阪市は生活保護までも特区をめざすのか	松崎喜良			
特集 社会保障政策の検討2014		賃金と社会保障	1618	14.9下旬
緊急提言 このままで新保育制度は実施できるのか	田村和之			
「経済財政運営と改革の基本方針（骨太の方針）2014」と「社会保障・税一体改革」の現段階	川上哲			
年金財政検証結果と公的年金制度の将来	里見賢治			
福祉国家の思想と日本社会保障改革の課題	横溝幸徳	大阪市立大学経済学会 経済学雑誌（大阪市立大）	115-1	14.6
「社会保険方式」対「税方式」？	堀勝洋	社会保険旬報	2579	14.9.11

特集 大規模災害と社会保障 I				
四川大地震における中国社会の復興対策の特徴と課題	大谷順子	海外社会保障研究	187	14.Summer
台湾の大規模災害	垂水英司			
ニュージーランド・カンタベリー地震	武田真理子			
イタリアにおける大規模災害と公共政策	小谷眞男			
笠木映里著『社会保障と私保険 フランスの補足的医療保険』(書評)	松本由美	海外社会保障研究	187	14.Summer
地域居住 (Ageing in Place) と日本への視点	松岡洋子	社会保険旬報	2572	14.7.1
III 難産の末の法案提出	介護保険制度史研究会	社会保険旬報	2572	14.7.1
要支援・要介護高齢者はそんなに手厚い介護を受けているのか	櫻庭葉子	総合社会福祉研究	43	14.5
成年後見制度利用支援事業の課題からみる公的後見制度構築の必要性に対する考察	山口理恵子	総合社会福祉研究	43	14.5
年金受給者の源泉徴収のみで課税「関係」が終了する(申告不要)制度の問題点	牧昌子	総合社会福祉研究	43	14.5
77. 社会福祉・貧困・就業支援政策				
特集 障害者権利条約と成年後見制度の課題				
法的能力のパラダイムシフト	池原毅和	季刊福祉労働	143	14.Summer
障害者権利条約からみた日本の成年後見制度の課題	田山輝明			
人びとを判断の中心に	浜島恭子			
スウェーデンの権利擁護システムとセルフ・アドヴォカシー	河東田博			
グループホームにおける成年後見制度利用の事例と意思決定支援	高山和彦			
外国人介護士の受け入れについて	結城康博	社会保険旬報	2579	14.9.11
地域福祉計画評価のための福祉コミュニティ意識尺度の開発	李彦尚	評論・社会科学(同志社大)	108	14.3
高齢者介護組織の制度、価値基準、活動、資源の動態的分析	深山誠也	経済学研究(北海道大)	64-1	14.6
笹谷春美著『フィンランドの高齢者ケア—介護者支援・人材養成の理念とスキル』(書評)	高橋絵里香	海外社会保障研究	187	14.Summer
特集 社会福祉援助を問い直す—ソーシャルワーク、ケアワークの本質とは				
グリーンソーシャルワーク (講演)	リーナ・ドミネリ 監修: 所めぐみ	月刊福祉	97-10	14.8
小地域における福祉ガバナンスを比較する	斉藤弥生			
住民と協働する個別支援ワーカーの養成研修	野村裕美			
日本におけるコミュニティソーシャルワークの現状と課題	室田信一			
ソーシャルケアの本質とは (てい談)	山崎美貴子 岩間伸之 上野谷加代子			
韓国における貧困状況と脱貧困運動	呉英蘭	総合社会福祉研究	43	14.5
知的障害者の高齢期の支援の仕方と今後の課題	佐藤さと子	総合社会福祉研究	43	14.5
生活困窮者に必要な就労支援とは何か	加美嘉史	総合社会福祉研究	43	14.5
障害乳幼児福祉政策における市場化の展開と行政の監理・統制による「準市場」の現状	井原哲人	総合社会福祉研究	43	14.5

社会福祉法人制度には何が求められているのか	芝田英昭	月刊福祉	97-13	14.11
福祉サービスの契約化・多元化時代における社会福祉法人のあり方	佐橋克彦	月刊福祉	97-13	14.11
これからの社会福祉法人の公益性	狭間直樹	月刊福祉	97-13	14.11
医療・介護問題を読み解く	池上直己	社会保険旬報	2581	14.10
*格差社会における家族の生活・子育て・教育と新たな困難	長谷川裕編著	旬報社		14.2
78. 労働法・社会保障法				
特集 フランチャイズコンビニ店長の「労働者」性		労働法律旬報	1821	14.8上旬
コンビニオーナー店長の労組法上の労働者性	大山盛義			
話し合いの場が欲しい	池原匠美			
ルボ「VINCERO」へのパトン	北健一			
特集 労働時間法制の規制緩和		労働法律旬報	1823	14.9上旬
「ホワイトカラー・エグゼンプション」	田端博邦			
労働時間制度の規制緩和の流れとその現局面	森岡孝二			
適用除外は時間主権の問題である	鴨田哲郎			
労働時間規制の見直しに向けた連合の考え方	安永貴夫			
労働時間法制「改革」の問題点とねらい	井上久			
「労働時間法制の規制緩和」反対	遠藤一郎			
有期を理由とした正社員との賃金・労働条件の格差是正	吉根清三	月刊全労連	209	14.7
意思疎通能力の不足は解雇に当るか	東京共同法律事務所	月刊労働組合	602	14.10
今後の労働法制改革の課題	島田陽一	技術と経済	569	14.7
79. 労働判例・社会保障判例				
渡島信用金庫事件第一審判決/渡島信用金庫事件緊急命令決定		中央労働時報	1181	14.9
田中酸素（平成二一年冬季賞与団交等）事件控訴審判決		中央労働時報	1181	14.9
渡島信用金庫事件	札幌地方裁判所	中央労働時報別冊	1466	14.9
社会保障給付における男女差の検討	常森裕介	賃金と社会保障	1612	14.6下旬
生活保護における急迫保護の急迫性	池谷秀登	賃金と社会保障	1615/1616	14.8合併号
生命共済の入院給付金について生活保護法六三条の適用に当たり自立更生費用の有無を検討しないで保護費返還額を決定した処分が裁量権の逸脱・濫用として取り消された事例	高木佳世子	賃金と社会保障	1615/1616	14.8合併号
北九州市八幡東生活保護費63条返還裁判・福岡地方裁判所判決（平成26年2月28日）		賃金と社会保障	1615/1616	14.8合併号
実施機関の過誤による保護費の過大支給について生活保護法六三条を適用する際に生活実態や自立更生費用の有無を調査検討せずに全額返還を決定した処分および住宅扶助基準を超える家賃の住居へ転居することを理由に敷金支給申請を却下した処分が取り消された事例	高木士郎	賃金と社会保障	1615/1616	14.8合併号
大野城市生活保護返還金決定処分等取消請求事件・福岡地方裁判所判決（平成26年3月11日）		賃金と社会保障	1615/1616	14.8合併号
セブン-イレブン・ジャパン事件・岡山県労委命令		労働法律旬報	1821	14.8上旬
鈴鹿医療科学大学事件・名古屋高裁判決（平26. 1.30）		労働法律旬報	1821	14.8上旬
鈴鹿医療科学大学事件・津地裁判決（平25. 6. 28）		労働法律旬報	1821	14.8上旬

鈴鹿医療科学大学事件・津地裁決定（平24. 3.29）		労働法律旬報	1821	14.8上旬
事業所内編入マネジメントの実施が解雇訴訟における立証責任の分担に与える影響	石崎由希子	労働法律旬報	1822	14.8下旬
関西ソーニー販売事件・最高裁第2小法廷判決		労働法律旬報	1824	14.9下旬
大阪市アンケート調査（不当労働行為）事件・中央労働委員会命令		労働法律旬報	1824	14.9下旬
特集 労働判例この1年				
年休権の発生要件 会社が就労拒否でも「出勤日」	菅俊治	ひろばユニオン	629	14.7
事業場外みなし労働 旅行添乗員に適用不可	菅俊治			
出向命令 人事権濫用となるときは	村上一也			
新型リストラ「能力低下」で解雇無効	村上一也			
追い出し部屋 不当配転に無効判決	佐々木亮			
打切補償あっても 労災受給・療養中の解雇無効	佐々木亮			
就業規則の不利益変更 「高度の必要性」問う	梅田和尊			
労働者性 3つの判断基準示す	梅田和尊			
過労自殺 自習時間も「労働時間」	花垣存彦			
大阪府事件	大阪地方裁判所	中央労働時報別冊	1467	14.10
消えた年金・執念の三三年間	藤原精吾	賃金と社会保障	1619	14.10上旬
時効特例給付不支給事件・大阪地方裁判所判決（平成26年5月29日）		賃金と社会保障	1619	14.10上旬
JAL不当労働行為（支配介入）事件・東京地裁判決		労働法律旬報	1825	14.10上旬
80. 労働委員会				
野村證券不当労働行為再審査事件		中央労働時報	1181	14.9
静和会不当労働行為再審査事件		中央労働時報	1181	14.9
大阪市不当労働行為再審査事件		中央労働時報	1181	14.9
大阪市事件		中央労働時報別冊	1466	14.9
東海大学外1者事件		中央労働時報別冊	1467	14.10
ロジテムトランスポート事件		中央労働時報別冊	1467	14.10

VI 世界労働

91. アジア				
中国で初、ストによる解雇を違法とする仲裁裁定	周瑩	月刊労働組合	602	14.10
民主労総7・22同盟ストライキかちとる	大森民雄	国際労働運動	456	14.9
全産業分野をカバーする民主的ナショナルセンターの確立を	中嶋滋	連合	27-6	14.9
インドのフィールドと開発経済学から見た児童労働問題	黒崎卓	ワークアンドライフ 世界の労働	2014-3	14.6
ミャンマー・タイ社会労働事情団報告（概要）	調査団事務局、鈴木俊、山崎精一	ワークアンドライフ 世界の労働	2014-3	14.6

最近の中国の労働事情 「個別的」労使関係から「集团的」労使関係へ	石井知章	ワークアンドライフ 世界の労働	2014-3	14.6
92. 中近東				
内戦乗り越え闘う石油労組		国際労働運動	456	14.9
93. ヨーロッパ				
教員の実態改善に向けた国際活動	蟹澤昭三	月刊全労連	211	14.9
100万人の公共部門労働者が一日ゼネスト	城山豊	国際労働運動	456	14.9
95. 北アメリカ				
アメリカで最低賃金制の闘争活発		金属労働研究	126	13.12
職場の活動と組合員参加に重点	江花新	月刊全労連	209	14.7
97. オセアニア				
労働環境の厳しさが招く酪農業の変化	クローディーア-真理	連合	27-6	14.9
99. ILO, 国際機関				
グローバル化のもと高まる役割と続く異常事態	全労連国際局	月刊全労連	210	14.8
2014年第103回ILO総会の議題について		ワークアンドライフ 世界の労働	2014-3	14.6
第320回ILO理事会報告座談会（座談会）	政府：伊澤章 労働： 桜田高明 使用者： 松井博志 司会：木村愛子	ワークアンドライフ 世界の労働	2014-3	14.6
「雇用促進政策」について：アジアにての一考察	松本真紀子	ワークアンドライフ 世界の労働	2014-3	14.6
第9回 家族的責任を有する労働者条約	田口晶子	ワークアンドライフ 世界の労働	2014-3	14.6

VII 歴史

100. 総記				
特集 徹底追及 「慰安婦」問題の本質				
菅官房長官が貶めた「日本の地位」	テッサ・モーリス＝スズキ	週刊金曜日	1011	14.10.10
「慰安婦」は人道に対する罪（インタビュー）	東郷和彦			
元「慰安婦」が証言を始めた理由	岡野八代			
特集 歴史修正主義と「慰安婦」問題				
「報道」検証より「慰安婦」検証を	上野千鶴子	週刊金曜日	1012	14.10.17
歴史への無知を貫く者へ 『週刊文春』と大高氏による「河野談話」つぶしに反論	安乗直			
『産経』と歴史修正主義の「限界」	高嶋伸欣			
歴史とは人間がどういうものか学ぶこと（インタビュー）	半藤一利 インタビュー：平井康嗣			
公的奨学金の「国籍条項」撤廃への歩み		ひょうご部落解放	153	14.夏
日本における秘密保護法制の歴史	瀬畑源	歴史評論	775	14.11

* 戦後日本思想と東アジア	同志社大学人文科学研究所編	同志社大学人文科学研究所		15.3
* 都市を占拠する	同志社大学人文科学研究所編	同志社大学人文科学研究所		15.3
* 報告書 震災復興と大横浜の時代	横浜市ふるさと歴史財団近現代歴史資料課市史資料室担当編	横浜市史資料室		15.3
* 『日出新聞』奈良県関係記事 I	奈良県立同和問題関係史料センター編	奈良県教育委員会		15.3
* 三重県史 通史編 近現代 I	三重県編	三重県		15.3
* 国土館百年史 史料編 上, 下	国土館百年史編纂委員会専門委員会編	国土館		15.3
101. 生活・労働史 (日本)				
* 沖縄県労働史 第6巻 (一九九二～二〇〇一)	沖縄県商工労働部編	沖縄県		15.3
* 記録 少女たちの勤労動員 改訂版	戦時下勤労動員少女の会編	西田書店		14.8
* 岡山孤児院新報 編集復刻版 第5巻	菊池義昭, 細井勇編	六花出版		14.12
* 戦後初期人身売買/子ども労働問題資料集 編集復刻版 8～9	石原剛志編	六花出版		14.12
* テレビ番組における産炭地の表象とその変容に関する研究		[産炭地研究会：文化班]		15.5
* 南助松伝	笠嶋一著, 産炭地研究会補訂	産炭地研究会		15.2
105. 社会福祉史				
* 日本患者同盟関係資料集 第1期	寺脇隆夫編	柏書房		15.2
* 岡山孤児院新報 編集復刻版 第3～4巻	菊池義昭, 細井勇編	六花出版		14.12
110. 社会主義運動史 (日本)				
『共産党宣言』は人々の手に渡ったか	久保誠二郎	研究年報経済学(東北大)	74-3	14.3
尾西康充著『小林多喜二の思想と文学——貧困・格差・ファシズムの時代に生きて』(書評)	立本紘之	大原社会問題研究所雑誌	671/672	14.9/10
112. 諸社会運動史				
* 革マル派五十年の軌跡 第2巻	日本革命的共産主義者同盟革マル派政治組織局編	あかね図書販売		15.2